

様式第2

国保財政健全化計画(赤字削減・解消計画)実施状況報告書

(第7年次 令和6年度分)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	42	日野市

① 赤字 況の 発生 状	年度(赤字発生年度)		平成28年度			赤字の原因				
	法定外繰入金		1,190,825千円			・歳入:賦課率が低い ・歳出:被保険者の高齢化と医療の高度化により1人あたり医療費の伸びが大きい 事業費納付金の増加による ・予算推計ベースの平成30年度の赤字額:1,291,630千円 ・計画終了は令和17年度予定				
	繰上充用金の新規増加分		千円							
	赤字額(合計)		1,190,825千円							
② 赤字 削減 計画 実施 (予定) 状況	年度別 赤字 削減 予定 額 (率)	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計	
		年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
		法定外繰入の 削減予定額(率)	0 千円(%)	175,685 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	175,685 千円(%)
		繰上充用金の新規増加 分の削減予定額(率)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)
		合計 赤字削減予定額(率)	0 千円(%)	175,685 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	175,685 千円(%)
	赤字削減額		▲11,128 千円(%)	40,408 千円(%)	▲172,638 千円(%)	194,188 千円(%)	▲204,976 千円(%)	▲151,686 千円(%)	▲305,832 千円(%)	
	実施状況の詳細					今後の取組				
	令和6年度は、税率改定を行わず、被保険者数も減少していることから、国民健康保険税収入は減となったが、令和5年度と比較して過年度分の徴収率が上がっていることから、徴収率は全体で0.9ポイントの増となっている。税率改定実施年度ではないことから、削減予定額は見込んでいなかったが、保険給付費が減少したことにより赤字を削減することができた。					基本的には2年に1回の税率改定を実施し標準保険税率を目指すこととしており、令和7年度に税率改定を実施している。物価上昇が著しい社会情勢の変化等にも鑑み、市民に急激な負担を求めないよう慎重に検討を進めている状況である。 引き続き、収納率の向上及び医療費の適正化についても進めていく。				

上記のとおり赤字削減・解消計画実施状況報告書を提出します。
年 月 日
東京都知事殿

保険者名

代表者職氏名

印

国保財政健全化計画(赤字削減・解消計画)実施状況報告書

(第7年次 令和6年度分)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	42	日野市

①赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)		平成28年度			赤字の原因			
	法定外繰入金		1,190,825千円			・歳入:賦課率が低い ・歳出:被保険者の高齢化と医療の高度化により1人あたり医療費の伸びが大きい 事業費納付金の増加による ・予算推計ベースの平成30年度の赤字額:1,291,630千円 ・計画終了は令和17年度予定			
	繰上充用金の新規増加分		千円						
	赤字額(合計)		1,190,825千円						
②赤字削減計画実施(予定)状況	年度別赤字削減予定額(率)	計画年次	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	第11年次	第12年次	合計
		年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	0 千円(%)	456,273 千円(%)	0 千円(%)	199,905 千円(%)	0 千円(%)	226,785 千円(%)	882,963 千円(%)
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)	0 千円(%)
		合計赤字削減予定額(率)	0 千円(%)	456,273 千円(%)	0 千円(%)	199,905 千円(%)	0 千円(%)	226,785 千円(%)	882,963 千円(%)
	赤字削減額		248,834 千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	248,834 千円(%)
	実施状況の詳細					今後の取組			
	令和6年度は、税率改定を行わず、被保険者数も減少していることから、国民健康保険税収入は減となったが、令和5年度と比較して過年度分の徴収率が上がっていることから、徴収率は全体で0.9ポイントの増となっている。税率改定実施年度ではないことから、削減予定額は見込んでいなかったが、保険給付費が減少したことにより赤字を削減することができた。					基本的には2年に1回の税率改定を実施し標準保険税率を目指すこととしており、令和7年度に税率改定を実施している。物価上昇が著しい社会情勢の変化等にも鑑み、市民に急激な負担を求めないよう慎重に検討を進めている状況である。引き続き、収納率の向上及び医療費の適正化についても進めていく。			

上記のとおり赤字削減・解消計画実施状況報告書を提出します。

令和 7 年 9 月 3 日

東京都知事殿

保険者名 日 野 市

代表者職氏名 市 長 古 賀 壮 志 印

